

声を生かして

人口増加という華やかさの裏には、空き家問題や商店の衰退、交通機関の撤退などがあることが分かりました。また、人口減少という厳しい将来推計も見えてきました。生活者の目線だと、ほかにも大小さまざまな問題があるようです。皆さんの声と、まちづくり市民アンケートのデータを紹介します。

団

市内の道路の白線が消えかかっています。舗装も傷み、でこぼこしていて高齢者には歩きにくくなっています。

A. センターラインなどの路面標示の更新は交通量や緊急性を考慮し、順番にしています。舗装についても、陥没などの危険性が高い場所から優先的に補修しています。御理解をお願いいたします。

J

R東福岡駅横の踏切は、自転車やベビーカーが通るスペースがなく怖い思いをしています。道幅を広げることはできないでしょうか。中学校の通学路でもあるのに、歩道側への横断歩道がありません。

A. 御指摘の箇所の改善は、

福

市で検討し、福岡県警やJRとも協議します。市で検討し、福岡県警やJRとも協議します。市立幼稚園を増やす、園費を上げてでも通園バスを出す、補助金を出して私立幼稚園を積極的に誘致していくなど、早急に対応が必要だと思います。ふくつミニバスを朝昼1本、幼稚園バスとして活用してもよいと思います。

私

A. 現存の私立幼稚園との共存共栄、市の厳しい財政状況を考慮し、通園バスの導入や私立幼稚園の誘致は考えていません。市立幼稚園は現在2園あり、両園とも定員に達していませんので入園可能です。ただし、上西郷幼稚園は平成29年度に神興幼稚園と統合します。送迎が必要ですが、市立幼稚園への入園を御検討いただければと思います。

乳

幼児健診のとき、職員が多さに驚きました。あれだけの人数が必要でしょうか。サービスがいいにこしたことはありませんが、税金が使われていると思うと……。

A. 子どもの健康状態の確認や保護者の育児の悩みなどに対応できるよう、市職員以外にもさまざまな専門職を配置しています。また、待ち時間を短縮できるよう努め「安心して子育てができるまち」を目指して支援しています。

公

園の草刈りをもっとしてほしいです。草が多いとゴミのポイ捨ても増えます。A. 市が管理する公園の草刈りは、年3回行っています。

子

子どもたちが成長しやすい学校環境を望みます。古く、トイレも汚く、壁がゆがみ建物も傾

乳

財政上の理由から、頻度を上げることは難しい状況です。幼児健診がふくとびあで行われていますが、車を運転しない人の都合を無視し、行政の都合を優先しているのでは。

A. 車を運転しないかたには、御不便をおかけしています。健診を複数会場で行うと、専門スタッフの確保や駐車場の問題もあり、利用できる会場も限られるため、現状では利便性や効率性に優れるふくとびあのみです。御理解いただき、公共交通機関の利用をお願いいたします。

いているとかで、通わせるのが怖いのです。補強が突貫工事でも、もしものことがあったらと不安です。給食も民間委託になり、おいしくないとか。

A. 市内全ての小・中学校で校舎の老朽化が進んでいます。大規模改修をする必要があり、ますが、財政的な理由から、危険度などを考慮して順番に改修を進めています。また、給食は調理業務のみ平成24年度から民間委託をしています。献立は従来どおり栄養士が作成しています。学校給食は安全、安心が最優先です。法や基準に基づき調理しているため、御家庭の食事の味との差は否めませんが、調理技術向上のため、研修しています。御理解をお願いいたします。

声 市職員に聞く まちづくりのこころが疑問

市職員にまちづくりや予算の使い方について、無駄と感ずることがあるか聞いてみました。一部を紹介します

「自分の財布から出すお金」という感覚がないと、どんな事業も少なからず無駄が生じるのでは。

箱物はもう必要ない。合併して重複する施設は早く一つにするなり、民間に移譲するなど、スリム化を図るべき。

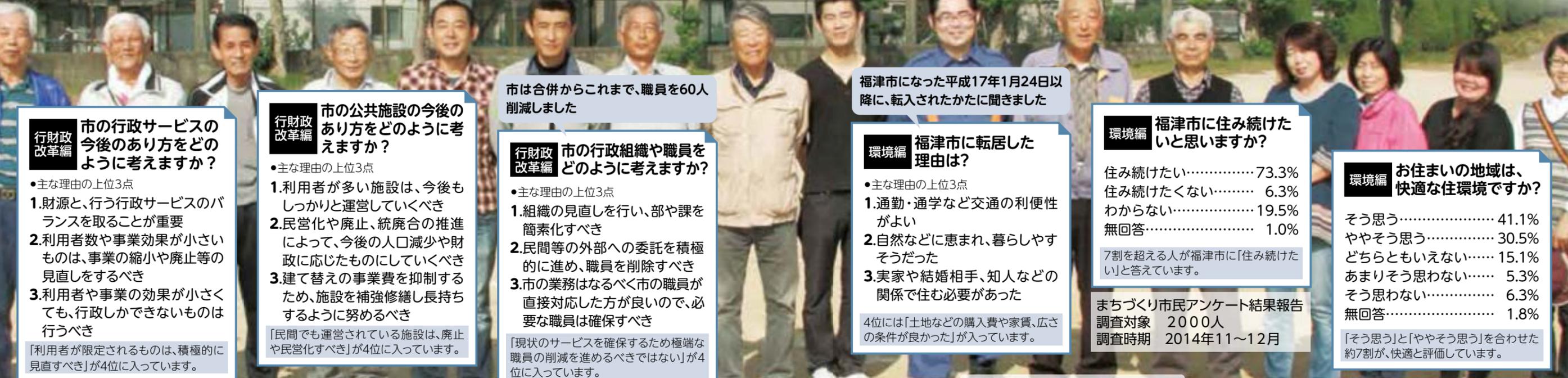
旧町意識がまだ抜けきれず、旧福岡地域、旧津屋崎地域に同等のサービス、同等の資源投資をしなければならないと考えている人がいるのでは。

団体補助金。なれあいで事を進めず、職員がすべき仕事と、外部委託等できる仕事を整理し、仕事の効率化を図ること。

知恵や力を持つ市民の皆さんと、もっとうまく協力連携が取れると更によくなる。

まちづくり(ハード面、ソフト面両方)は結果のみでは論じられない。無駄とひと言では言えないと思う。

特集 あした天気になあれ



行財政改革編 市の行政サービスの今後のあり方をどのように考えますか？

●主な理由の上位3点

- 1.財源と、行う行政サービスのバランスを取ることが重要
- 2.利用者数や事業効果が小さいものは、事業の縮小や廃止等の見直しをするべき
- 3.利用者や事業の効果が小さくても、行政しかできないものは行うべき

「利用者が限定されるものは、積極的に見直すべき」が4位に入っています。

行財政改革編 市の公共施設の今後のあり方をどのように考えますか？

●主な理由の上位3点

- 1.利用者が多い施設は、今後もしっかりと運営していくべき
- 2.民営化や廃止、統合の推進によって、今後の人口減少や財政に応じたものにしていくべき
- 3.建て替えの事業費を抑制するため、施設を補強修繕し長持ちするように努めるべき

「民間でも運営されている施設は、廃止や民営化すべき」が4位に入っています。

行財政改革編 市の行政組織や職員をどのように考えますか？

●主な理由の上位3点

- 1.組織の見直しを行い、部や課を簡素化すべき
- 2.民間等の外部への委託を積極的に進め、職員を削減すべき
- 3.市の業務はなるべく市の職員が直接対応した方が良く、必要な職員は確保すべき

「現状のサービスを確保するため極端な職員の削減を進めるべきではない」が4位に入っています。

福津市になった平成17年1月24日以降に、転入されたかたに聞きました

環境編 福津市に転居した理由は？

●主な理由の上位3点

- 1.通勤・通学など交通の利便性がよい
- 2.自然などに恵まれ、暮らしやすそうだった
- 3.実家や結婚相手、知人などの関係で住む必要があった

4位には「土地などの購入費や家賃、広さの条件が良かった」が入っています。

環境編 福津市に住み続けたいと思いますか？

住み続けたい……………73.3%
住み続けたくない……………6.3%
わからない……………19.5%
無回答……………1.0%

7割を超える人が福津市に「住み続けたい」と答えています。

まちづくり市民アンケート結果報告
調査対象 2000人
調査時期 2014年11～12月

環境編 お住まいの地域は、快適な住環境ですか？

そう思う……………41.1%
ややそう思う……………30.5%
どちらともいえない……………15.1%
あまりそう思わない……………5.3%
そう思わない……………6.3%
無回答……………1.8%

「そう思う」と「ややそう思う」を合わせた約7割が、快適と評価しています。

花見地域のイベントに参加していた皆さん